



えいなん



新しくなって日常が戻っています

6年生の調理実習（野菜炒め、スクランブルエッグ）



新型コロナウイルス感染症が全国に広まり、学校の教育活動は様々な制限がかかっていました。教育活動の中でも調理実習は、「マスクを外して試食する」「密になって活動する」という、リスクの高い活動なので中止するように文部科学省からいわれてきました。そのため、令和2年度は調理実習ができず、3年度は感染者の少ない時期に行いました。今年度に入って世の中の状況が変わり、コロナ以前の活動が許されてきたので、5月31日に6年生が家庭科の授業で調理実習を行いました。学校のカリキュラム通りに実施できたのは3年ぶりということになります。

6年生の子ども達は、人数が少ないこともあり、1つの調理台を2人か3人で使い、密にならないようにしながら実習しました。また、給食の献立に加えるかたちにして試食しました。今までできなかった活動ができるようになり、子ども達は嬉しそうに実習をすることができました。



5年生の音楽（リコーダーの演奏）

調理実習と同じように制限されていたのが、音楽でのリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏や歌です。音楽室でのリコーダーの練習をみると、窓に向かって演奏し、飛沫がかからないように工夫したり、合奏するときは各自の席で密にならないようにしたりして演奏しています。

